

2021 年度《第 1 回》人権セミナー

オンライン
配信も！

何が部落となったのか

— 20 世紀初頭における部落問題の成立 —

2021 年

6/26 (土)

14:00

～ 16:00

講師：石元清英（ひょうご部落解放・人権研究所所長）

参加方法：①会場参加【兵庫県立のじぎく会館 201 号室】（定員 50 人）

②Zoom 配信（定員 90 人） ※前日までに配信リンク・資料をお送りします。

被差別部落（以下、部落）とは、江戸時代の身分制度において賤民身分とされた穢多・非人の集住地であったところです。一般的に、部落の定義はこのように理解されています。しかし、穢多・非人の集住地に系譜的に結びつかない部落も数多く存在する以上、この定義は正しくありません。たしかに穢多村であったところで、部落になっているというケースは数多くあります。穢多・非人は、多くの藩に置かれた賤民身分ですが、藩によっては、穢多・非人に加えて、その藩独自の賤民身分を置いたところがあり（福山藩の茶笥、加賀藩の藤内など）、これらの村で部落になっているケースがあります。また、中世賤民といわれる宿非人（夙）や散所非人（声聞師）、鉢叩などの村で部落になっているケースもあります。さらには近代に形成された部落もみられます。そのため、部落を定義しようとしても、部落だとみなされたところが部落であるとしか言えないのです。

本セミナーでは、近代のどの時期に何がどのようにして部落になったのかを明らかにすることによって、部落問題の成立過程について考えます。

● 申込方法

当研究所ホームページ（<http://blrhyg.org/index.html>）よりお申込みください。
右記 QR コードから申込ページへお入りいただけます。



● 参加資料代／お支払い方法

一般 1,000 円、賛助会員・学生・障害者 500 円、正会員無料

①会場で参加される方は当日現金でお支払いください。

②Zoom 配信をご利用の方は、事前にお振込みください。振込先はホームページからお申し込みいただいた後、メールでお知らせします。

● Zoom 配信ご利用時の注意点

配信には Zoom ウェビナーを使用します。ご利用いただくには Zoom のインストールが必要です。以下のいずれか方法でインストールしてください。

①前日までにお送りする配信リンクをクリックし、画面の指示に従ってインストールする。

②Zoom の公式ホームページよりインストールする。

https://zoom.us/download#client_4meeting にアクセスし、「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロード。

● その他

・会場参加の方で、体調の優れない方は参加をお控えいただきますようお願いいたします。また、必ずマスクの着用をお願いいたします。

・ご参加は、講座の趣旨に賛同する人に限ります。

・録画や資料の二次利用、Zoom 配信の URL 等の第三者への提供・拡散などは固くお断りいたします。